床遅^{年の「巨体} 令和4年度全国学力・学習状況調査結果 2学期がはじまりました Contents **Elementary School News**

2学期がはじまりました・・・

自律•挑戦•協力•笑顔

「前に進む」2学期へ、「自律」「挑戦」「協力」「笑顔」の鈴原 小学校を実現してきましょう。昨日(8月29日月曜日)、始業 式が開かれ、久しぶりに元気な顔が体育館にそろいました。

暑い夏が終わり、急に朝夕の涼しさが際だって感じられます。昨日よ り学校生活が始まり、子どもたちの賑やかな声が学校に帰ってきました。 始業式は、全学年とても落ち着いた雰囲気の中、けじめよく姿勢も正し くお話を聞くことができました。

教室でも、多くの学級で宿題の提出や「係決め」など積極的に元気よ く取り組めていました。おそらく多くの子どもが楽しく充実した夏休み を過ごせたことでしょう。

そして2学期。運動会をはじめ、たくさんの行事が目白押しです。1 学期の学級や夏休みの家庭生活で培った「自律」の力を礎に、仲間と協 力して挑戦し、笑顔あふれる学校にしていきたいですね。

366名の子どもたちみんなの活躍を期待しています。



【保護者の皆様へ】

勉学の秋、スポーツの秋、芸術 の秋、読書の秋と申しますように 秋という季節は何をするにも最適 の時期です。

そのため、教室での授業はもと より、さまざまな行事を通して子ど もたちの大きな成長へとつながる ように、目標を明確にして計画的 に実施できるように努めたいと思 います。

まだまだ新型コロナウイルス感 染症拡大は予断を許さない状況 ではありますが、ご家庭や来校の 際にできうる限り子どもたちに大 きな声援を送って下さいますよう お願いを申し上げます。

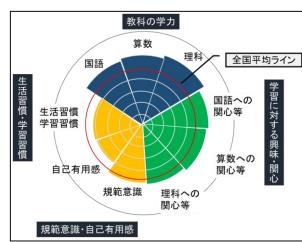
2学期もどうぞよろしくお願い申 し上げます。

学力調査(国・算・理)は全国平均を5ポイント以上上回るも、生活・学習習慣や自己肯定感(自尊感情) に課題が見られる傾向引き続く。今後も主体的な活動を促し、自ら進んで学びに向かう姿勢の育成や、 計画的に何かを「やりきって」達成感を得させるような取り組みを授業や行事を通して進めていきます。

今年4月に全国の6年生を対象に実施された「全国学力・学習状 況調査」の結果が、7月末に文部科学省より示されました。

本校は、昨年度までの傾向に引き続き、国語、算数、理科(3年 に1回実施)などの教科の正答率においては、全国平均を6ポイン トから8ポイント上回るなど、日頃の授業への前向きな姿勢や、家 庭での学習の成果があらわれていました。今年度は特に「国語や算 数、理科の勉強が好き」やそれらの学習が「大切だ」や「学習内容 は将来の役に立つ」などの質問では、肯定的回答の割合が90%を 超えるなど、学習に対する興味・関心が強い傾向が示されています。 一方で、「家で計画的に学習を進めている」 「自分には良いと ころがある」などの質問では、肯定的回答の割合が全国や兵庫県の 平均を下回り、例年どおり自己肯定感(自尊感情)や主体的に学び に向かう姿勢に課題があることが浮き彫りになりました。

今後、これらの結果をさらに詳しく分析し、その結果を本校の教 育計画や研究活動に反映させていくほか、保護者向けの「学力向上 講演会」でお知らせして、家庭での教育の在り方を共に考えて参り ます。また、学校運営協議会でも地域の方々の学校教育や家庭教育 への支援の在り方についてご意見をたまわって参ります。



レーダーチャートの見方

全国平均ラインより外側に大きければ大きいほど、全 国平均を上回ったことを示しています。